



あべさんは本市在住で
絵や講演で活躍中。

「自然と共に遊び生活した子どもの頃の体験は宝物だ。心身を強くし、感性を豊かにする。
(阿蘇の大自然を守るためにも) 次代を担う若い人や子どもたちにもぜひ伝えたい!」と、
そう願って、あべさんが描かれた作品たちをこれから順次お届けします。

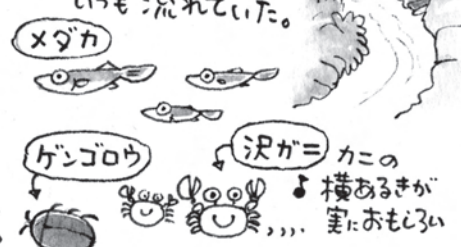
川あそび



川あそびの思い出は
ほんとうになつかしい。
冷たい水の気持ちよさは
もちろん、
足の裏でふみしめた
石ころや砂や泥の
感覚までもが
はまりと鮮やかな。
魚をつかまえた時の
あの興奮も!!

たぐさの小さな命が
私たちが子供の心も
育ててくれた。

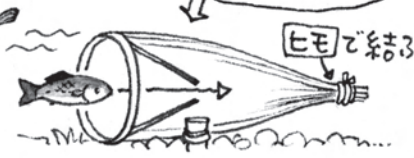
* 山から流れてくる水は
びっくりする程冷たくて
澄みあっていた。
* 家のそばを品サウサウと
音もたてながら
いつも流れていた。



☆ 田んぼの中も流れる 小川には
夏草が深くおおいかぶって
魚たちのからこのかくれ家になっていた。



* 大きな川の
川底にしかけてお
うけで捕る方法
もおもろかった



* ケで作る
石もそ〜と
どけると
カニが何ひきも
かくれて
いたり...

♡ ×ダカやアメンボや
ゲンゴロウなど見てる
だけでも
たのしかった。



河川工事や田んぼの圃場整備があつて、こんな風に川あそびをやる場は減ってしまった…が、せめて子供たちには、大地や生き物たちと直接触れることのできる体験を、大人が工夫したり一緒に遊んだりしてさせてあげたいものだ。